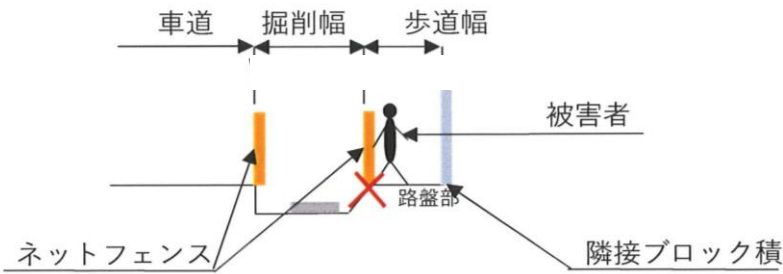


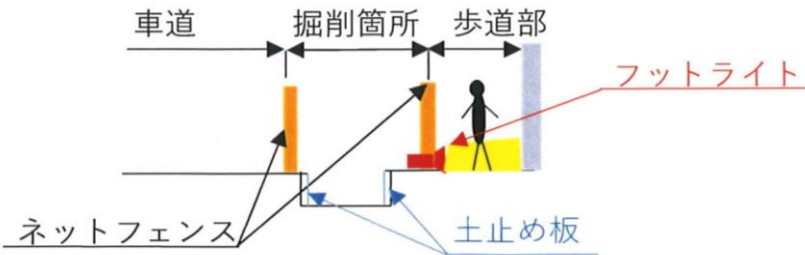
公共工事等事故情報

事故分類	死傷公衆災害	発生日時	令和 7 年 2 月 13 日(木曜日) 18 時 30 分			工事関係者区分	元請け
事故区分	転倒	性別	女性	年齢	60	業種区分	土木
被災程度	顔に擦り傷			事故レベル	Ⅱ	休業見込日数	5
工事概要	舗装工事						
事故概要	当日の作業終了後、路盤開放を行っている区間横の歩行者用通路を被害者が歩いていたところ、仮設(ネットフェンス)と歩行者用通路との間に路肩(約30cm程度)の段差が生じており、そこに足を取られ、転倒し顔に擦り傷を負った。						
事故原因	歩行者用道路と路盤開放箇所との法肩に約30cm程度の段差が生じていたことが原因。路盤開放箇所の仮設をネットフェンスとチューブライトと点滅灯で安全対策をしておりましたが、歩行時の足元部分の保護対策を行っていない事が要因。						
改善策	再発防止策としては、段差が生じる箇所は必ず常温合材で擦り付けを行い、路盤開放は行わない。又、仮設ネットフェンスは、歩行者が接触しても破損しない様、支柱の補強を行い、夜間安全対策としてフットライトの設置を行った。 また、監督員を含めた再発防止の研修を行うものとする。						

事故状況図



改善状況図



改善写真

